

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年7月10日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年7月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【大型機器メンテナンス建屋内における休憩所放射能測定の未実施について】 大型機器メンテナンス建屋内の休憩所を使用する際は、汚染のないことを確認するため、毎日1回、表面汚染密度と空气中放射性物質濃度を測定することが実施計画に定められているが、休憩所の使用に際して、放射能測定の未実施日があることを放射線を管理しているグループにて確認した。 今後、原因調査および対策を検討。	G I	7月7日
2	【1号機原子炉格納容器アクセスルート構築作業におけるAWJ装置動作不良について】 1号機原子炉格納容器アクセスルート構築において、AWJ※による原子炉格納容器内グレーティング切断に向けた準備作業を行っていたところ、研磨材が供給できないため、作業を中断した。 今後、AWJ装置を原子炉格納容器内から引抜き、研磨材が供給できない原因を調査予定。 ※AWJ(アブレシブウォータージェット):水に研磨材(アブレシブ)を混入させて高圧で噴射させ、金属等の切断加工を行う加工方法	G III	7月7日